

釧路湿原国立公園 温根内ビジターセンター

お ん ね な い

月刊 温根内 通信

—— 2023年8月号 No.323

8月15日(火)発行 ——

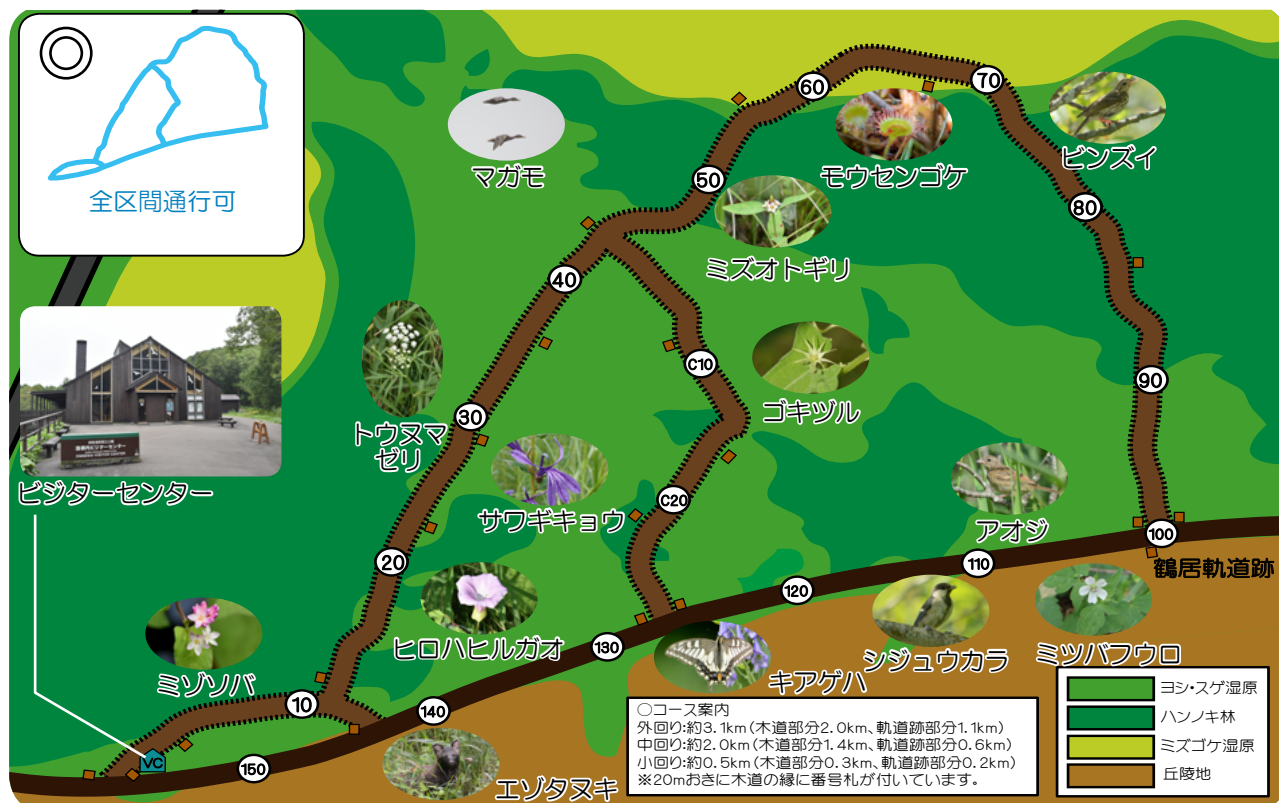


あとで見ると…あれ？

例年になく暑い日が続いた北海道。大小様々な生き物たちが躍動しています。

カメラで撮った写真を後で確認してみると、撮った時には気づいていなかったことがわかる時があります。モウセンゴケの葉を撮影し、大画面で確かめると、実はその葉にアリが捕らえられていました。人間の見えないところで生きものたちのドラマが繰り広げられていることに改めて気づかされます。

☆☆☆ 温根内木道周辺で見られた自然（7/15～8/14） ☆☆☆



【サワギキョウ】

キキョウ科 沢桔梗

スゲの緑に濃い青の花弁が映えます。近づくともキキョウとは思えない不思議な花の形をしています。



【トウヌマゼリ】

セリ科 唐沼芹

よく似たドクゼリより少し遅れて開花します。ハンノキ林やヨシの間からも顔をのぞかせます。



【ミズオトギリ】

オトギリソウ科 水弟切

昼過ぎ～夕刻の時間帯にしか咲きません。場所も限られており、花を見つけると嬉しくなります。



【ヒロハヒルガオ】

ヒルガオ科 広葉昼顔

ヨシなどに絡まって伸びるつる性植物。鶴居軌道跡でランダムに花をつけます。



【キアゲハ】

アゲハチョウ科

本州でよく見かけるアゲハよりも黄色味が強い種。セリ科の植物に産卵します。



【エソマイマイカブリ】

オサムシ科

その名の通りカタツムリなどを食べます。触れると嫌な匂いを出し、外敵から逃れます。

○表紙の写真 上：モウセンゴケの葉とアリの仲間 下：エソタヌキ

☆☆☆ 温根内木道周辺で見られた野鳥（7/15～8/14） ☆☆☆



【アオジ（幼鳥）】 夏鳥
ホオジロ科 青鷗
茂みの中から「チッ」という声を
発し飛び立ちます。幼鳥はまだし
ばらくは温根内で見られます。



【ピンズイ】 夏鳥
セキレイ科 便追
今は囀りも聞かれなくなりました。彼らも今年の暑さには参って
いる様子でした。



【マガモ】 留鳥
カモ科 真鴨
温根内周辺で確認できる数少ない
水鳥の一種。2羽で見かけること
がほとんどです。

○温根内木道周辺で観察された花と鳥（7月15日～8月14日）

花（和名は五十音順 * 外来種）	41	カラフトノダイオウ	82	ヒメナミキ	7	カッコウ	
1 アカネムグラ	42	カラフトホソバハコベ*	83	ヒメムカシヨモギ*	8	ハリオアマツバメ	
2 アキカラマツ	43	キツネノボタン	84	ヒヨドリバナ	9	オオジシギ	
3 アキノウナギツカミ	44	キツリフネ	85	ヒロハヒルガオ	10	トビ	
4 イケマ	45	キンミズヒキ	86	フランスギク*	11	ノスリ	
5 イチゲフウロ	46	クサノオウ	87	ヘラバヒメジョオン*	12	カワセミ	
6 イヌタデ	47	クサフジ	88	ホザキシモツケ	13	コゲラ	
7 イヌトウバナ	48	クサヨシ	89	ホソバアカバナ	14	オオアカゲラ	
8 イワアカバナ	49	クサレタマ	90	ホソバイラクサ	15	アカゲラ	
9 イワノガリヤス	50	クルマバナ	91	ホソバノシバナ	16	クマガラ	
10 ウシハコベ	51	コウゾリナ	92	ホソバノヨツバムグラ	17	モズ	
11 ウツボグサ	52	ゴキツル	93	ミカツキグサ	18	ハシボソガラス	
12 ウド	53	コシカギク*	94	ミス	19	ハシブトガラス	
13 ウマノミツバ	54	コタヌキモ	95	ミスオトギリ	20	ハシブトガラ	
14 エソイヌゴマ	55	コハコベ	96	ミソガワソウ	21	ヒガラ	
15 エソイラクサ	56	コメツブウマゴヤシ*	97	ミソソバ	22	シジュウカラ	
16 エソオオヤマハコベ	57	サウギキョウ	98	ミソホオズキ	23	ヒヨドリ	
17 エソゴマナ	58	シオガマギク	99	ミチヤナギ	24	ウグイス	
18 エソシロネ	59	シロツメクサ*	100	ミツバ	25	エナガ	
19 エソトリカブト	60	シロネ	101	ミツバフウロ	26	エソムシクイ	
20 エソナミキ	61	セイヨウタンポポ*	102	ミツモトソウ	27	センダイムシクイ	
21 エソノカワチシャ	62	セリ	103	ミミコウモリ	28	メジロ	
22 エソノキツネアザミ	63	タチイヌノフグリ*	104	ミミナグサ	29	マキノセンニュウ	
23 エソノコギリソウ	64	タニソバ	105	ムラサキツメクサ*	30	シマセンニュウ	
24 エソノミツモトソウ*	65	タヌキモ	106	モウセンゴケ	31	エソセンニュウ	
25 エソノヨロイグサ	66	チシマアザミ	107	ヤナギタウコギ	32	コヨシキリ	
26 エソノレンリソウ	67	チシマノガリヤス	108	ヤナギタンポポ	33	ゴジュウカラ	
27 エソミクリ	68	ツメクサ	109	ヤネタビラコ*	34	キバシリ	
28 エソムグラ	69	ツリフネソウ	110	ヤブジラミ	35	コムクドリ	
29 オオアワガエリ*	70	トウヌマゼリ	111	ヤブハギ	36	クロツグミ	
30 オオウバユリ	71	ドクゼリ	112	ヤブマメ	37	ノビタキ	
31 オオダイコンソウ	72	トモエソウ	113	ヤマハギ	38	コサメビタキ	
32 オオヌマハリイ	73	ナガバツメクサ	114	ヤマハハコ	39	キビタキ	
33 オオバコ	74	ナガボノシロフレモコウ	115	ヨブスマソウ	40	オオルリ	
34 オオバセンキュウ	75	ナズナ	鳥（和名は日本鳥類目録第7版の順）			41	ニューナイスズメ
35 オオバタネツクバナ	76	ネジバナ	1	マガモ	42	ハクセキレイ	
36 オオハナウド	77	ハッカ	2	キジバト	43	ピンズイ	
37 オトギリソウ	78	ハナタデ	3	アオバト	44	カワラヒワ	
38 オニノヤガラ	79	ハリコウガイゼキショウ	4	アオサギ	45	ベニマシコ	
39 カタバミ	80	ハンゴンソウ	5	タンチョウ	46	アオジ	
40 ガマ	81	ヒメジョオン*	6	クイナ	47	オオジュリン	

※温根内木道周辺の植物を折ったり持ち帰ったりしないようお願いします。また、木道から降りて写真を撮ることは
おやめください。皆様が気持ちよく散策・観察できるようご理解とご協力をお願いします。

☆☆☆☆ 自然ふれあい行事が開催されました ☆☆☆☆

○「ホタルの週末」7月21日・22日 参加者：21名（1日目）、23名（2日目）、計44名

講師：1日目 藤原伸也（温根内VC指導員）、2日目 高橋進（塘路湖EMC指導員）

ハイケボタルについて学び、観察を楽しむホタルの週末を実施しました。各講師からのレクチャーの後、日の暮れないうちから木道を歩き出し、スゲの広がる箇所ですぐ最初の1匹が光り始めるのを待ちました。すると、「あ、いた！」との声が上がリ、その後も続々とハイケボタルは光り始めました。ヨシ・スゲ湿原で徐々に光を増すホタルを味わいながらビジターセンターの方へ戻って行き、ハンノキ林の暗がりにはさらに多くのホタルが飛び交い、幻想的な風景を見せてくれました。木道近くにいたホタルを手に取りオス・メスの違いを観察することもできました。参加者たちからは歓声も聞かれ、とても満足した様子でした。（※7/23にも予定されていましたが、当日にヒグマの目撃情報があったため中止といたしました。）



○「夏休み！外来植物を探そう」8月6日 参加者：10名 講師：高嶋八千代（植物専門家）

温根内周辺に分布している外来植物を探しながら歩く散策会を行いました。外来植物が特に多く見られる新釧路川右岸堤防に向かい、まず講師の高嶋氏からはこの右岸堤防が作られた背景を説明いただきました。そして実際の風景を見ながら、堤防の左右で水環境が異なるため生育する植物も違ってくることも説明いただき、よく理解ができました。堤防上にはヘラバヒメジョオン、ヤネタビラコといった外来植物が優先してしましました。堤防と湿地の際にできた池の近くまで行くと、ウメバチソウやヤチャナギなどの湿性の在来植物と、オオアワダチソウやセイヨウノコギリソウといった外来植物がせめぎ合い、不思議な空間が広がっていました。水面にはヒシやフトイといった在来植物が分布しており、人工的にできた池にも多様な植物が生育していることも改めて分かりました。



☆☆☆☆ イベントのご案内（9月）事前の申し込みが必要です ☆☆☆☆

申し込みは開催日の1か月前から受け付けています

○温根内ビジターセンター ⇒お申し込み ☎ 0154-65-2323

♪アイヌの自然観 ～植物編～

〔日時〕9月3日（日）10：00～12：00 〔定員〕15名（小学生は保護者同伴）

〔参加費〕無料

〔場所〕温根内ビジターセンター

初秋を迎えた温根内周辺を歩き、アイヌ民族が利用した植物を観察しながら彼らの自然観と知恵を学びます。

○塘路湖エコミュージアムセンター（あるこっと）⇒お申し込み ☎ 015-487-3003

♪秋のキノコ観察会

〔日時〕9月2日（土）10：00～12：00 〔定員〕15名（小学生は保護者同伴）

〔参加費〕無料

〔集合場所〕シラルトロ自然情報館駐車場

～スズメバチにご注意を！～

今年は気温の高い日が多かったためか、スズメバチが多く発生しています。散策中に見かけたら、静かに通り過ぎましょう。慌てて追い払ったりすると興奮して刺してくる場合がありますので注意してください。



キイロスズメバチ

月刊 温根内通信 No.323

発行：釧路湿原国立公園 温根内ビジターセンター

〒085-1145 北海道阿寒郡鶴居村字温根内

Tel：0154-65-2323 Fax：0154-65-2185

E-mail：ovc@kushiro-shitsugen-np.jp

ホームページ：http://www.kushiro-shitsugen-np.jp/

Facebook：温根内ビジターセンター フェイスブック

開館時間：9：00～17：00（11月～3月は16：00まで）

休館日：毎週火曜日（12/29～1/3は休館）入館無料